

■ **武谷三男** 理論物理学者。弁証法的三段階法で一世を風靡し、原子力研究三原則(自由・民主・公開)を提唱した。

たけたにみつお

大逆事件判決1911 = 福岡県大牟田市の生れ。

明治天皇没・1912 = 1歳：

大暴落・・・1920 = **9歳**：

原敬首相暗殺1921 = 10歳：

世界恐慌・・・1929 = **18歳**：

台北高等学校を経て、

満州事変・・・1931 = 20歳：

帝人疑獄事件1934 = 23歳：*京都帝国大学物理学科卒。卒業論文で、自然の認識が、現象論—実体論—本質論を経て発展するという**武谷理論=三段階法**を発表し、注目される。

日中戦争始・1937 = 26歳：

健保+総動員 1938 = **27歳**：湯川秀樹の第3論文に名を連ねる。

日米開戦・・・1941 = 30歳：理化学研究所の仁科研究室へ移り、

原子爆弾の開発にも関わる。

創価学会検挙1943 = 32歳：ロシア人医師ビニロビ(バルチック艦隊艦長の孫。後に武谷病院を開設)と結婚。

戦前は、治安維持法で2回投獄されたこともある。

敗戦・・・1945 = 34歳：

新憲法公布・1946 = 35歳：*鶴見俊輔らと{思想の科学}を創刊、創刊号の巻頭論文「哲学はいかにして有効さをとりもどし得るか」を著し、代表作ともされる「**弁証法の諸問題**」を出版。

新憲法施行・1947 = **36歳**：

戦後は"素粒子論グループ"の一員として活動するとともに、一貫して現代科学技術の安全性を問い続け、

朝鮮戦争始・1950 = 39歳：「原子力」、朝日科学奨励金。_原子力問題についても活発な発言を示し、

独立回復・・・1951 = 40歳：

メデ-事件・1952 = 41歳：_原子力平和利用の条件として原子力研究三原則(自由・民主・公開)を提唱し、

TV放送始・・・1953 = 42歳：立教大学理学部教授に就任。

自衛隊発足・1954 = 43歳：「死の灰」、

55年体制始・1955 = 44歳：*「**原子力基本法**」に明記された。

国連加盟・・・1956 = **45歳**：

なべ底不況・1957 = 46歳：「原水爆実験」。

安保闘争・・・1960 = 49歳：

TV宇宙中継始1963 = 52歳： **サンケイ児童出版文化賞。**

東京リボルヴ 1964 = 53歳：「科学入門」。

大学紛争始・1965 = **54歳**：

美濃部都知事1967 = 56歳：_岩波新書「安全性の考え方」。

全共闘リボルヴ・1969 = 58歳：立教大学を退職。

日中国交回復1972 = 61歳：_原子力安全問題研究会を立ち上げ、

石油ショック1973 = 62歳：

角栄金脈辞任1974 = **63歳**：

田中角栄逮捕1976 = 65歳：「原子力発電」。**反原発の立場から原子力問題を究明・提言するシンクタンク原子力資料情報室が設立されて、その代表になり、**

中曽根内閣・1982 = 71歳：

ディズニーランド 1983 = **72歳**：

バブル始・・・1986 = 75歳：_この年、高木仁三郎に代わるまで、続け、

バブル崩壊・1992 = **81歳**：

・・・2000 = 89歳：_没した。